

ハッチーのママ友倶楽部

2020. 6月 No.51

みなさんこんにちは！ランドセル姿の小学生、自転車に乗る高校生を見かけ、ようやく日常が戻りつつあるなど嬉しく感じています。自粛期間は、自分自身と向き合う時間がありましたよね。趣味のあれやこれで映画を観ることが増えた人も？映画は、感情を動かされ多くのことを考えさせられますよね。hさんが最後に「映画は、過ぎていく毎日を見つめ直すことが出来るような気がします…」と。私もそう思います。みなさんはどうですか？時々振り返ることも明日に繋がっていくと思います！



こんにちは。この数ヶ月の間に一度してしまった私たちの生活。少しずつ日常が戻りつつある中、まだまだ不安は尽きませんが、なるべくなら出来なくなってしまうことを考えないで、目の前にある日々の小さな幸せを大切に、相手を思いながらの予防をして、新しい生活様式に慣れていけたらいいなあと考えている「h」です。

そんな私は、この機会に「いつか観よう、読もう」と思っていた映画や本に触れながら家での時間を過ごしておりました。その中でとても心に残った作品がありましたので、今回それを紹介させていただきます。



日日是好日

いつも不安で自分の居場所を探している大学生の典子(黒木華さん)が、失恋や大切な人との別れという悲しみの中で、いつもそばにいた「お茶」を通して、長い時間を掛け、自分の心と向き合っていく物語です。季節の移ろい、茶室のしつらひ、着物や帯などの合わせも美しく、五感を使って全身でその瞬間を味わいたくなる映画でした。

幸せのかたちは様々ですが、この映画にあった、「毎年同じことを繰り返してきただけの幸せなこと」という樹木希林さん演じる茶道教室の先生の台詞がコロナ禍の中で観た私の心に染みわたりました...

映画は、猫スピードで過ぎていく毎日を見つめ直すことが出来るような気がします...

劇場版 ファイナルファンタジー XIV 光のお父さん

ずっと仕事一筋だった父親(吉田金太郎さん)が、突然会社を辞めて一日中ボーッとテレビを観る生活に。そんな父の本音を知りたい息子のアオ(坂口健太郎さん)がある計画を閃きます。子供の頃一緒に遊んだ思い出のある「ファイナルファンタジー」そのオンラインゲームの世界に父を誘い、自分は正体を隠して共に冒険に出て、少しずつ父の本音を探っていくとする... そんなお話です。

親と子のすれ違いの中で、息子がそれを取り戻す為に考えた計画がユニークで、しかもこれが日記としてブログに連載された「突撃」という衝撃...!! (ずいぶん音ですが、「電車男」という映画を思い出しました...)。お父さんと息子の関係が微笑ましく、コメディ要素もあり(吉田さん演じるお父さんの不器用さがすごいです!!)で笑って泣けました。心があたたかくなる映画です。

他にも、壮大なスケールでスピード感躍動感の熱量が凄まじいから、「キングダム」、ひとつひとつの場面が衝撃的すぎて圧倒された、「余命わずかの母と家族がふりかき合う「湯を沸かすほどの熱い愛」」などなど、心を揺さぶられる映画に出会えました。

皆さんもぜひこの機会に、お気に入りの映画を見つけてみて下さい!!